

編 集 後 記

創刊号の発刊にあたり、編集活動が予定通り進んだ事を編集班一同心から喜んでいる。

編集期間が短く、春期調査計画の下準備に多忙を極めたため、編集その他に不備な点もすいぶん目につくが、次号発刊の意欲への戒めとして深く反省するものです。

探検部発足以来3年、部外への統括的な活動の発表としては初めての試みであり、今迄の統決算とまでは言えないまでも、なにか一つの基礎というか、未来への前進するための一つの足がかりの様なものができる様と思う。

「踏査」二号のより一層の充実を期するため、学の内外を問わず御投稿を期待すると共に広く御批判を乞うものであります。

なお本号を閉じるにあたり、御教示、御協力下さった方々に感謝の意を表します。

(踏査編集係 W. S.)

発行所	関西大学文化会探検部 大阪府吹田市千里山
編集人	関西大学文化会探検部 踏査編集係 K.F. W.S.
印刷所	OSAKA F.P. PRINTING CO.